PoC オフエアポート・チェックイン実証事業(北海道札幌市・愛知県名古屋市)

交通·物流×交通



【共創プラットフォーム】
オフエアポート・チェックイン推進プロジェクト
【実施主体】 NPO法人次世代空港技術技術研究会
【共創パートナー】

全日本空輸株式会社・日本航空株式会社(交通) 名古屋鉄道株式会社・北海道旅客鉄道株式会社(交通) 中部国際空港株式会社・北海道エアポート株式会社(空港) 株式会社Airporter(物流)・株式会社エージーピー(システム)

地域課題

- 地域交通(鉄道・バス等)はオーバーツーリズムによる観光客の手荷物により混雑し、地域住民の公共交通機関の利用阻害要因となっている。
- 観光客は手荷物保持により行動範囲が限定されることから、広域地域での観光消費には至っていない。

実証事業の内容

- 航空便の手荷物チェックインを都心部主要駅にて受託可能とすることにより、手ぶら旅行を実現し名古屋・札幌の双方向にて空港までの移動利便性を向上(FAST TRAVEL施策連携)させる。
- スマホのオフエアポート・チェックイン・アプリにより、手荷物 と旅客の位置情報に基づき地域の交通・観光案内と手荷物状況を 旅客のスマホに情報配信し、安心・安全な観光旅行を実現。

今後の展開

国際線対応のオフエアポート・チェックインの実施には、 国際的なセキュリティ基準に基づく運用システムへの制度面での検討・システム拡張が必要であり、国交省航空局との共同作業を推進する必要がある。

事業実施区域



事業体制

